予算特別委員会

物流拠点の創設、身体障害施設の整備
高校再編、県営住宅などの問題を質疑

A委員（自民）　国際物流特区構想における下館地域の特質を発揮した物流拠点創設の考えを伺いたい。

企画部長　下館市は、栃木と群馬、常陸那珂港を結ぶ重要な位置にあり、オフィスアルカディア構想の候補地だったところもあるなど物流拠点としての整備が期待できる。特区構想の実現により、保税蔵置所が認められるなど企業にとって手続きの簡素化、コストの低減が図られる。今後は、下館市や地権者等と地区の位置づけについて相談しながら特区計画をまとめたい。

（ほかに、農業改革へ向けた県の対応なども質問）

◆　◆

B委員（民清ク）　三つの県立身体障害施設を再編統合する中で、友部にあるリハビリテーションセンターを水戸に移転する方向だと聞いているが、「福祉のまち友部」の根幹をなす同施設の移転には、反対である。むしろ、県立中央病院との連携を活かして、他の施設も友部に集約して整備すべきではないか。

保健福祉部長　現在、新たな施設の整備場所のほかに、機能や運営体制等を検討している。整備場所は、水戸、友部のどちらも検討中で、決まっていない。

（ほかに、総合流通センターの早期着工なども質問）

◆　◆

C委員（自県ク）　ＪＲ藤代駅のエレベーターやエスカレーター設置によるバリアフリー化を一日も早く実現願いたい。県も助成制度の指導など積極的な役割を果たすべきと考えるが。

企画部長　町とＪＲで具体的協議が始まっており、整備計画も現地調査から完成まで四年間を想定し、交通バリアフリー法の目標年次である平成二二年までの早い時期に完成したい意向と伺っている。県も早期事業化の働きかけや有利な助成が受けられるよう関係機関と協議を進めたい。

（ほかに、第二栄橋の整備なども質問）

◆　◆

D委員（自県ク）　高校再編には適正規模の考え方があるが、生徒数が少なくても存在価値の大きい猿島高などの農業高校や、地域を挙げて魅力づくりに取り組んでいる三和高などの高校を尊重・評価すべきでは。

教育長　農業振興を図る必要性は強く意識しており、農業は県西地区の地場産業であるため、猿島高については農業教育を良い形で残していきたい。また、三和高のように魅力ある学校づくりに取り組むところには、できるだけの応援をしたい。

（ほかに、ヘルスロードの活用なども質問）

◆　◆

E委員（共産）　県営住宅駐車料金値上げは、大きな批判が上がっており、無理な手法ではなかったか。

また、駐車料金値上げは、家賃の値上げに等しいものであり、このような値上げは撤回すべきでは。

知事　駐車場の料金は、外部監査で指摘され、周りと比べて安過ぎることから是正策は当然である。

また、家賃は家賃、駐車場料金は料金というように別な形で徴収することとしており、今回の措置は妥当なものと考える。

（ほかに、入札制度の改善、ディーゼル車の排出ガス規制対策なども質問）

◆　◆

F委員（公明）　県営住宅への入居状況が大変厳しい。新たな住宅建設等は財政的に限りがあり、借り上げ方式による公営住宅の供給について、早急に取り組むべきではないか。

知事　大幅に待機日数が増えている状況に対し、現在の住宅建設五箇年計画は年間約二五〇戸の計画しかない。平成八年度以降、借り上げ方式等による公営住宅の供給ができるようになっており、県営住宅への入居希望者が多い県南地域をはじめとした都市部において、この方式を採用することを検討していきたい。

（ほかに、県計画の見直し、住宅供給公社のあり方なども質問）

◆　◆

G委員（自民）　全国で初めて、港湾施設の使用制限ができるように、港湾施設管理条例を改正するが、どのような運用方針なのか伺う。

知事　入港制限ということをオーバーに受け取られると港の利用を少なくしてしまう。今回の規制が、安全確保のためにとられる必要最小限のものに限って行うということを、利用者の方々に積極的に説明を行い、併せて、茨城の港は安全で使いやすいということをアピールしていきたい。

（ほかに、座礁船の撤去見通し、金砂神社磯出大祭礼の警備体制なども質問）

質疑者

新井　昇（自由民主党）
常井　洋治（民主清新クラブ）
川口　三郎（自民県政クラブ）
森田　悦男（自民県政クラブ）
大内久美子（日本共産党）
足立　寛作（公明党）
菊池　敏行（自由民主党）

特別委員会を設置

予算特別委員会

議会は三月五日の本会議において、県の予算を総合的に検討し、予算審査の一体性を確保するために、「予算特別委員会」を設置しました。委員構成は、二二人で次のとおりです。

委員長　飯野重男
副委員長　磯﨑久喜雄
委員　木本信男
委員　川津隆
委員　菊池敏行
委員　伊沢勝徳
委員　青木來三郎
委員　戸井田和之
委員　新井昇
委員　錦織孝一
委員　荻津和良
委員　綿引久男
委員　西條昌良
委員　本澤昭治
委員　細谷典幸
委員　葉梨衛
委員　森田悦男
委員　川口三郎
委員　細田武司
委員　常井洋治
委員　足立寛作
委員　大内久美子
副委員長　武藤均
委員　福地源一郎
委員　山口伸樹
委員　山口武平
委員　小川一成
委員　大高伸一
委員　石川多聞
委員　長谷川大紋
委員　坪井透
委員　桜井富夫
委員　粕田良一
委員　染谷清
委員　今一男
委員　井手義弘

産業活性化調査特別委員会

バブル経済崩壊後の長期にわたる景気低迷の大きな要因の一つに、経済のグローバル化による構造的な問題があるため、地域産業の再生を図るには、既存企業の経営革新と技術力の強化を進め、自立できる企業を育てることが急務となっています。そこで、産業活性化のための諸方策のあり方を調査するため、三月二〇日の本会議で、「産業活性化調査特別委員会」を設置しました。委員構成は、一五人で次のとおりです。

委員長　関宗長

常任委員会に付託された請願の審査結果

総務企画委員会

○茨城の名称起源のゆかりの地県北東部地域（竪破山）周囲の歴史と観光開発振興に関する請願　㊥

環境商工委員会

○パートタイム労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件の整備及び均等待遇を求める意見書提出に関する請願　㊥

○ＩＬＯ第１７５号条約及びＩＬＯ第１１１号条約の批准を求める意見書提出に関する請願　㊥

保健福祉委員会

○県北西部地域への総合病院早期開設を求める請願　㊤

○ムダな霞ヶ浦導水事業を中止し県水道料金の値下げを求める請願　㊤

○県立友部病院の早期改築と診療機能の充実を求める請願　㊥

○被用者保険本人三割負担など医療費患者負担増の凍結・見直しを求める意見書決議と政府への意見書提出を求める請願　㊤

○「基礎年金の国庫負担割合を三分の一から二分の一へと早急に引き上げを求める意見書提出」に関する請願　㊤

農林水産委員会

○茨城の名称起源のゆかりの地県北東部地域（竪破山）周囲の歴史と観光開発振興に関する請願　㊥

土木委員会

○茨城の名称起源のゆかりの地県北東部地域（竪破山）周囲の歴史と観光開発振興に関する請願　㊤

○座礁船撤去等に伴う政府の財政的支援及び危険船舶の入港規制等に関する法整備の確立を求める意見書提出に関する請願　㊤

㊤採択　㊥継続審査